



SPECIAL INTERVIEW

End of an Era

『007／ノー・タイム・トゥ・ダイ』で「殺しのライセンス」を返上！

ダニエル・クレイグ

「ジェームズ・ボンド」がもたらしたものの

過去の「ジェームズ・ボンド」のイメージを刷新し、興行成績でも「007」シリーズ史上最高記録を塗り替えた、第6代ボンド役、ダニエル・クレイグ。『007／カジノ・ロワイヤル』（2006年）以降5つの「007」映画に出演し、『007／ノー・タイム・トゥ・ダイ』（21年）でボンド役を引退。公開を直前に控えた昨年9月のインタビューで、クレイグとプロデューサーのバーバラ・ブロッコリが16年の旅を振り返る。



■ダニエル・クレイグ

1968年、イングランド・チェシャー州チェスター生まれ。演劇学校で演技を学び、1992年に映画デビュー。『トゥームレイダー』や『ロード・トゥ・パーディション』などへの出演を経て、2005年に第6代ジェームズ・ボンド役に抜擢される。ボンドのイメージを刷新するとともに興行成績でも過去最高を記録。昨年公開の『007/ノー・タイム・トゥ・ダイ』を最後にボンド役を引退した。

■インタビュアー／ニーナ・ナナー

イギリス人ジャーナリスト。インドに出自をもつ両親のもと、イングランド・ノースリンカンシャーのスカンソープで育つ。英リーズ大学で英語学・ドイツ語学の学位を取得。現在、英ニュース番組「ITV ニュース」の記者で、芸術分野の取材を専門としている。

■バーバラ・ブロッコリ

カリフォルニア州ロサンゼルス生まれ。映画『007』シリーズの制作会社である「イーオン・プロダクション」を立ち上げた父アルバート・R・ブロッコリの後を継ぎ、現在は同社の代表。『007/ゴールデンアイ』（1995年）以降のシリーズ全作品の制作を手掛ける。



74 ボンド役を演じた16年「良かったことしか思い出せない」

Nina Nannar You've had a bit to say about who it should be.

era:
《タイトル》時代
have...to say:
…と言いたい、…という意見を持っている

ニーナ・ナナー それ（次のボンド役）は誰になるべきかということについて、ちょっとおっしやっていますね。

Daniel Craig Have I?

ダニエル・クレイグ 僕が？

Nannar You said “not a woman.”

ナナー 「女性がやるべきではない」とおっしやいました。

Craig No, I didn't say that. What I said is there should be parts for women that are better than that. “Why does James Bond have to be a woman? Someone should write a role as good as James Bond for a woman.” That's what I said.

part:
（映画や演劇の）役
James Bond:
ジェームズ・ボンド ▶イアン・フレミング作の小説およびそれを原作とする映画「007」シリーズの主人公。
role:
（映画や演劇の）役

クレイグ いや、そうは言っていないよ。僕が言ったのは、女性のためにそれ以上の役があってしかるべきだということだ。「どうしてジェームズ・ボンドが女性でないといけない？ 誰かがジェームズ・ボンドに匹敵する役柄を女性のために書くべきだ」と言ったんだよ。

Barbara Broccoli Yeah. And I agree with that. And I've said the same thing. I actually copied him by saying the same thing.

agree with:
～に同意する
copy:
～のまねをする

バーバラ・ブロッコリ ええ。私もそう思う。私も同じことを言っていたんです。実は彼のまねをして、同じことを言ったただけだよ。

Nannar What's been the lowest point for you, do you think, in the

low point:
（経験した中での）最悪の状態・時期、どん底

ナナー （ボンドを演じてきた中で）最悪の時期はいつだったと思いますか、